



KAMO Junior High School

NEWS



鴨志田中学校
鴨中PTA

鴨志田中学校通信

職員室より

雨の季節に

副校長 高橋 陽子

季節は梅雨に入りました。恵みの雨ではありますが、学校行事がある時期ですと、つつい「晴れてほしいな、雨は降らないでほしいな。」と願ってしまいます。稲作実行委員会の活動では、先月田植えがなされました。生活美化委員会では、PTAの方々「花の苗を植える会」の活動が行われました。各クラスの委員のセンスが活かされた、美しい寄せ植えが中庭に並んでいます。

おかげさまで、令和4年度の鴨志田中学校では、1年生の八景島シーパラダイス校外学習、2年生の長野県戸狩自然教室、3年生の京都・奈良修学旅行、そして体育大会を実施することができました。1学期の大きな行事を全て無事に行えたことは、本当にありがたいことです。生徒は、その体験でしか味わえない感動をたくさん経験できたと思います。色々な意味で、成功も失敗もこれからの人生の大きな糧となって、一人ひとりの生きる力になっていくものと確信しています。

さて、話は雨に戻りますが、先日、びっくりする内容のコラムを見つけました。ちょっと紹介しますね。

水の循環～恐竜の飲んだ水～

私たちが飲んでいる水は、恐竜が排泄した水と言われています。・・・地球上の水は、海、川、地下水、大気中の水蒸気などを合わせ、1兆4千億トン。この数十億年間、その総量は変化していません。みなさんがよく知っているティラノザウルスをはじめとする恐竜は、およそ2億年前頃、約700種が、1億4000万年の間活動しました。その間、地表の水を何万回も飲み干していることとなります。かつて恐竜が飲んだ水は、すべて排出されました。ですから、あなたが飲んでいる水は恐竜の排泄物（フンや尿）だったのです。えー、汚いと思った方、安心してください。地球上の水の97.5%は海水（塩水）ですが、太陽のエネルギーで純粋な水だけが蒸発して雨になり、人間が飲むものはきれいになって戻ってきた水です。海中にのこったものは海にすむ動植物・微生物が分解・浄化してくれます。何十億年もの間、海水の成分はほんの少ししか変わっていません。・・・

「水のひみつー変化する姿ー」NPO法人ガリレオ工房 浦城寿一 株式会社さ・え・ら書房より

この本は本校の図書館にあります。興味をもったら探して、読んでみてください。

私たちが生きていくには、水はなくてはならないものです。水がなければ、植物も、動物も生きていけません。水なしでは私たちの生活も成り立ちません。雨の季節にもう一度、地球上の生き物の命に思いをはせ、私たちの生きる環境、自然、地球の未来について考え、調べ、よりよい未来のために行動を起こしたいものです。



PTA よいお知らせ

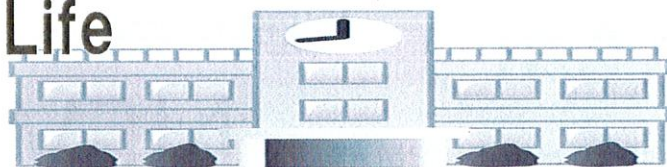


★新型コロナウイルス感染症対策の為、今年度もPTA 定期総会を紙面総会といたしました。6月1日までを審議期間とし、すべての議案において承認されましたのでご報告させていただきます。

★一昨年度より始めたウェブベルマークと共に、今年度は紙ベルマークにも挑戦してみようと思います。詳細が決まりましたらまたお知らせしますので、ご協力をお願い致します。

本部役員一同

School Life



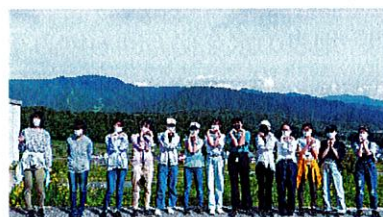
●1年 校外学習

5月31日、スローガンに「発見！！最初の一步をふみ出そう。」を掲げ、八景島シーパラダイスで元気に活動してきました。雨も最初に少し降っただけで、雲が出ていたお陰で日差しの心配もせず、時間いっぱい満喫できた一日となりました。今回の遠足は、実行委員が音頭を取り班編成から進めていきました。5～6人の班で見学場所、コースを決め、当日班ごとに見学しました。中学校に入学して、初めての大きな行事だったので、生徒は皆とても楽しみに当日を迎え、楽しい思い出の1ページを増やすことができました。これから色々な行事で各委員の活躍が求められます。リーダーはリーダーシップの取り方を、周りはリーダーに協力して、色々な活動に取り組んでいきましょう。



●2年 自然教室

2年生の自然教室が6月5日から7日まで長野県戸狩で行われました。箸作り、ナイトハイク、キャンドルファイヤーなど普段の生活では経験できない貴重な体験をすることができました。梅雨どきで天候が心配されましたが、すべてのプログラムを行うことができました。



●3年 修学旅行

3年ぶりとなる修学旅行が5月24日～26日の2泊3日で行われました。活動中は夏を思わせるくらい暑く、よいお天気に恵まれました。奈良では多くの鹿と歴史に触れ、京都では自分たちでつくった見学地をタクシーで回ったり、能について鑑賞したりしました。横浜では体験できない様々なことを、仲間とともにできたことは、3年生にとって大きな宝物になり、感染症の対策をしながらも無事に行えたことに、大変うれしく思い、最高の思い出になった修学旅行になりました。

